

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	職員不足により、シフトが回らなくなっている。	規定の3:1によるシフト運営ができるように、職員の補充を行う	①本社とも連携しながら、新規職員の採用を実施していく。 ②シフトが回らない点については、今いる職員でフォローし合う。 ③業務内容を見直し、簡略化していく。	2ヶ月
2	18	利用者様と暮らしを共にしているという意識を全職員が持てるようにする。	アンガーマネジメントなどの考え方を取り入れながら、コミュニケーションに関する勉強会を行う。	①プロセスレコードを用いた自己覚知の練習 ②リフレーミングの方法に関する練習	6ヶ月
3	6	身体拘束を行わないケアを実践する。	身体拘束についての理解を深める	ベッド柵の設置方法について見直す	3ヶ月
4	40 41 42	誤嚥を予防し、おいしく食事を食べていただく。	利用者様の口腔機能を維持する。	毎食前に口腔体操を行う。	3ヶ月
5					ヶ月